炎天下に喊聲を揚ぐる大示威（神戸湊川新開地楽業館前）

日本勞働界空前の盛觀
三萬五千の大示威行列

爭議中なる川崎三菱の職工等を應援に馳せ參じた阪神の勞働團

秩序整然と神戸市中を練り廻る

川崎三菱兩造船所の職工要求を應援するため神戸勞働組合聯合會主催の大示威行列は十日早朝から秩序正しく行はれた會衆實に三萬五千樂合場に充てた會下山上は午前六時頃から青服染葉服の大集團が「我等は死すまで戰はん」「我等に血と涙を與へよ」など種々の標語を書した大旗長旗を騎へし隊を先登に潮のやうに押し寄せ來る午前八時頃にはさしもに廣い會下山も職工服で埋められた。

かくて午前九時となると當日の總大將久留弘三、參謀賀川豐彦兩氏は緋の襷を石肩からかけ鎌木眞田で作つた采配を打揮り先頭に立ち樂隊に次で電正會、川崎造船職工團、三菱造船職工團、印刷工組合友愛會神戸支部といつた順序で大河の決したやうに續々繰出し蜿蜒二里餘に亘る四列縱隊は新開地を海岸に下り川崎造船所に至り事務所前で勞働歌を叫び喊聲を擧げ更に三菱造船所川崎造船兵庫分工場を訪ひ大示威運動を試み兵庫分監跡に到つた

これより先大阪の友愛會支部尼崎の久保田鐵工所大阪の藤永田造船鐵工所の職工組合相澤造船所パーブラザー等二十餘團二千餘名は神戸驛と阪神電車の兩方面より來援これを出迎へた川崎兵庫分工場職工三千餘名と合して五千餘の一團となり東遊園地に集合幹部から今日の示威行列は嚴に於て日本初まつて以來の大群衆であるだけ秩序整然と行ひ勞働者の權威を損ずるやうなことがあつてはならぬと周到な注意があり元町通を通過して本社支局前に來り午前十一時過川崎造船所に向へる本隊と合し三萬五千の大集團は先着順により兵庫分監跡で無事解散したのは午後三時であつた

兩造船所の大警戒

而も行列の整頓は記錄的の見事さ

此日川崎造船所では萬一を慮り門といふ門、窓といふ窓は全部防火壁で密閉し造船所直屬の消防組が警戒に務め三菱造船所でも凡ての門を閉ざし大門の監督番前には守衛廿餘名が警戒せる側に兵庫署長が數名の警官を引連れ取締の任に當つてゐたが押寄せた群衆は何等不穩の行動なく時に擊ぐる喊聲は物凄かつたが行進は秩序正しく行はれ時々暑さと疲勞に混亂を示さんとするさ後部を指揮してゐる木村錠吉氏が赤旗を打振り忽ち行列を立て直し未曾有の勞働者大示威運動が整然と行はれたのは我國勞働史上に一大記錄を殘したものといへる

實に立派な訓練振

外國に斯の如き例はあるまい

神戸市に於ける三萬五千人の大示威行列は滯りなく一人の怪我人もなく始終一糸亂れず無事解散するを得た當日の大立者である賀川豐彦氏は

空前の人數が斯くも整然と整々たる主張を以て何等の障害もなく此行列を行ひ得た事は全く我神戸の勞働者諸君の日頃の訓練の良い事を立證したものです、同時に之によつて知何に我神戸の勞働者諸君が亂酒目に今回の問題を考へ居るかゞ判る夫れだけ誠意がこもつて居るのであつて一部世間の云ふ如く單に騒ぎを好むものでない事が判るであらう行列の中等さに倒れたものが三名あつた外何事もなかつたとは實に嬉しい東京でも恐らく外國でも之れ程整然たる勞働者の運動は未だ曾てなかつたらうと思ふ又同時に兵庫縣警察部の此行列に對する取締りも其機宜を得て居た事は實に見上げたものです

暑熱を冒して大演說會

空前の盛況

十日午前中大示威行列を終つた阪神聯合勞働者團は正午から川崎造船所電正會主催で湊川聚樂館で勞働爭議批判大演說會を開き尾川電正會長司會し今回の爭議に犧牲となつた青柿善一郎氏以下の數名及大阪から來援の友愛會員十數名染葉服の勞働者が交々登壇熱辯を揮ひ場に溢れた數千の群衆憑く之に共鳴して九十度以上の高き溫度を覺めた會場の空氣は物凄さばかりに緊張し空前の盛況裡に午後四時散會した

造船工作部の要求拒絶さる

川崎造船所造船工作部の職工代表者澁重太郎以下七名は九日午後二時川崎本社で永富以下四重役と會見團に解散された野倉萬治郎の復職條件を附加した要求書を提出したが例に依り會社側は社長不在を理由として拒絶した代表者等は尚ほ繼々陳述する所あり前後二時間に亘つて押問答をしたが結局交渉不調に終り委員は工場に引揚げて職工一同に其旨報告して解散した